第21号　2026年
令和8年1月

青少年を育てるつくば市民の会
大穂支部　　機関誌

# くすの木

## Ⅰ・支部長挨拶

日頃より「青少年を育てるつくば市民の会・大穂支部」の活動にご支援とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。私達の住む大穂地区は、とても恵まれた得難い環境だと思います。都心まで電車や高速道路で１時間程度で行ける立地、市立小中学校の一体化された教育環境、小貝川と桜川に挟まれた肥沃で豊かな自然等、この地区は住みやすく学びや子育てにも適した環境といえましょう。
しかし、高齢化が進み子供たちが少なくなっていく地域と、新たに住民となられ小さなお子さんが多く住まわれる地域との二極化が心配でもあります。どちらの住民にも不足がちな、青少年と地域の団体に関わる情報として機関紙「くすの木」は参考になるかと思います。
当会の事業として、スポーツ少年団へのサポートや「二十歳の自分への手紙」運営事業、「家庭の日」絵画展サポート等、これからも皆様のご支援を受けながら、青少年育成の支援活動を行ってまいります。区会の皆様方からいただいた会費はこれらの事業の為に大切に使わせていただきます。
本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

支部長　齊藤　修一

目次


| 項 | 見出 | Page |
|---|---|---|
| Ⅰ | 支部長挨拶 | 1 |
| Ⅱ | スポーツ少年団活動報告 | |
| | ・大穂剣心会 | 2 |
| | ・MAENO D2C サッカースポーツ少年団 | 4 |
| | ・FC大穂パルセンテ | 6 |
| | ・少林寺拳法つくば花畑スポーツ少年団 | 8 |
| | ・ＦＣレジスタつくば | 10 |
| | ・吉沼ＦＣプリマーリオ | 12 |
| | ・大穂リトルファイターズ | 14 |
| | ・要ミニバスケットボールスポーツ少年団 | 16 |
| Ⅲ | 地域活動報告・スポーツ少年団支援用具贈呈式 | 17 |
| | ・本部事業「家庭の日」ポスター展・小中図書寄贈事業・活動内容 | 18 |
| Ⅳ | 地域と学校の連携　子供たちの安心・安全を守るボランティ活動 | 19 |
| Ⅴ | 会費納入状況 | 20 |
| Ⅵ | 大穂地区小中学校からのお願い | 20 |

# Ⅱ・スポーツ少年団活動報告

## ■　大穂剣心会　■

### この団体に入って良かった事・目標にしている事

**6年馬場泰佑**
剣道は基本が大切なスポーツだ。どんなことにも基本は結びついてくる。僕が剣道をしてきた4年間で基本打ちという稽古をたくさんしてきた。入りたてのころは先生が一対一で教えてくれる。そしてその基本が4年たった今も生きている。ここでいう基本とは、ただ技術面のことだけではなく、生活の態度や、礼儀・作法といった基本のことでもある。大切な基本を教えてくれる剣道をこれからも頑張りたい。

**6年高津戸元輝**
剣道は、ぼくにとって家でも学校でもない、もう一つの居場所だ。暑い日も寒い日も、先生方の指導を受け、みんなで稽古に打ち込む。剣を通して仲間ができ、多くを学んだ。これからも一振りに全力を注ぎ成長していきたい。

**6年近藤怜央奈**
剣道を通じて礼儀や努力、稽古の前後に必ず礼をすることで「人を敬う心」を学びました。また、試合では勝ち負けよりも「全力を尽くすこと」が大切だと感じ、仲間と声をかけ合って練習したことで協力することや思いやりの心も育ち、6年生まで続けてよかったと思います。

**6年近藤未央奈**
小学生のころに剣道を習った経験は私にとって大切な学びの時間でした。稽古の前後に必ず礼をすることで、先生や仲間を敬う心を、あきらめずに練習を続けることで努力する大切さを学びました。剣道を通じて学んだ礼儀や努力は学校生活や友達との関わりにも役立っています。

## 団員募集

■案　内■
　私たちの団体は創立５４周年を迎えました。
現在は、小・中・高・大学生と一般剣士の総勢約３０名で活動しています。
運動が苦手な方も、塾に通っている方も大歓迎！！体験制度が１カ月間ありますのでぜひ見学・体験にお越しください。 剣道用具の貸し出しも可能です。
※随時団員募集しております。

■実　績■　昇段審査合格率100%　日本武道館少年少女剣道錬成大会出場他
■加　盟■　全国・茨城県剣道道場連盟・つくば市スポーツ少年団
■館　主■　鷹巣　国男
■代　表■　教士七段　片岡　秀典（資格：スポーツ少年団認定指導員）
■連絡先■　kataoka298@docomonet.jp　携帯090-1668-1033
■活　動■　大穂中学校武道館　月・水曜日　19:30 ～ 20:45（小・中学生）
　　　　　　大穂中学校武道館　木曜日　20:00 ～ 21:30（全員対象）
　　　　　　大曽根小学校体育館　土曜日　17:30 ～ 20:00（全員対象）
■貸　出■　剣道着・袴・剣道具の貸し出し制度（無料）
■月　謝■　3,000円/月　※一ヶ月間の体験期間（無料）、他兄弟割引制度

# ■ MAENO D2C サッカースポーツ少年団 ■

## この団体に入ってよかったこと・目標にしていること

**6年　倉持 湊真**　MAENO D2Cで監督から教わった大切な言葉が二つあります。一つ目は「知識・意識・無意識」。知って、意識して行動し、繰り返すことで無意識にできるようになるという教えです。二つ目は「スペースには賞味期限がある」。サッカーでは空いた場所はすぐに消えるので、早く動くことが大事だと知りました。これらの教えを、中学生になっても大切にしていきたいです。

**6年　岩崎 天真**　MAENO D2Cに入って良かったことは、仲間と一緒にサッカーができたことです。思うようにいかないこともありましたが、続けているうちに少しずつできることが増えて、自分の成長を感じました。コーチや仲間が声をかけてくれたこと、とても力になりました。目標にしていることは、中学校の部活でもサッカーを続けて、ここで学んだことを生かせるようになることです。すぐに結果を出すのは難しいと思いますが、練習を頑張りたいです。

**6年　高橋 友統**　僕は前野に年長から入りました。最初は楽しくサッカーをやっていたけど、4年生になったあたりから上手くなりたいと思って頑張っていました。しかし5年生で県南トレセンのセレクションに落ちて悔しい思いをしました。そこから僕は悔しい気持ちをバネに努力しました。6年生の県南トレセンのセレクションでは絶対に受かるぞ！という気持ちでセレクションを受けたら合格できました。僕はそこから自信を持ってプレーできるようになりました。目標だったホーリーも合格してさらに自信を付けられました。それは指導してくれた監督とコーチの皆さんのおかげです。これからの目標はホーリーでスタメンを勝ち取ってお母さんを喜ばせたいです。ホーリーに入ったらコーチからの信頼を得て試合に臨みたいです。絶対にプロになります。

**6年　廣瀬 睦**　僕はMANO D2Cに入ってよかったことが３つあります。１つ目は止める、蹴るという基礎を学べたことです。僕はとてもあしもとがおぼつかなくて、トラップミスをしたりパスミスを多くしてしまっていました。そのときに時に監督やコーチがやさしく丁寧にわかりやすくアドバイスをしてくれてそこで基礎を教えてもらい自主練をして試合でも生かせるようになりました。　次に人間性です。練習のときは、自分より下の学年の子たちとやることで教えてあげたり、上の学年の先輩たちとの試合では見たり一緒にプレーすることでたくさんのことを勉強できました。試合が終わった後に後輩がベンチやチームのものを持っていたらすぐに自分が持つなどの小さなことも大切だということを教えてもらいました。　最後に今の６年生みんなと一緒に泣いたり笑ったりして楽しいサッカーをできたことです。僕は、MAENO D2Cで学んだことをジュニアユースでも生かしていきたいです。

**6年　中村 唯人**　僕は、MAENO D2Cに入って良かった事が4つあります。1つ目は、いろいろな人とサッカーをしたりコミュニケーションをとり友達がたくさんできたことです。　2つ目は、低学年の頃は全然できなかったリフティングやトラップ、キックなどの技術全てのコツをコーチや監督に教えてもらいできるようになるまで練習していたらリフテイングは100回を簡単に出来るようになりました。練習の大切さを知り休まず行ったことが自信になりました。3つ目は、大会やリーグ戦で優勝し、仲間と嬉しさを喜びあう事ができました。負けた時の悔しさも経験し、勝っても負けても、もっと練習を頑張ろうという気持ちを持てたことです。最後に今年攻撃的になってと監督やコーチに言われてから半年後には、攻撃的を習得しゴールを決めることが増えました。ブロッソンに行っても監督やコーチに言われたことを忘れずに頑張っていきたいです。

**6年　グリーンフィールド 瑠音**　サッカーを続けるつもりはありませんでした。 2人の兄にほぼ強制的に勧められて MAENO D2C に入団したものの、下手でボールも取られ、回ってもこない。ただ走って疲れるだけのサッカーは、正直つまらなくて、何度も辞めたいと思っていました。転機は小学5年の頃です。背が高いだけでキーパーをしていた僕が、フィールドで点を取れるようになりました。ただただ嬉しくて、「もっと決めたい」と思いました。チームの皆からの遅れを自覚しつつ、必死で練習しました。気付けば、練習に行くのが苦ではなくなっていました。できないことができるようになるたびに、サッカーは“つまらないもの”から“もっと上手くなりたいもの”へと変わっていきました。仲間やコーチの存在も大きかったです。失敗しても責めず、どう良くするかを一緒に考えてくれる。成功すれば自分のことのように喜んでくれる。そういった環境が、僕を前へ進ませてくれました。MAENO D2C に入団していなければ、きっとサッカーを続けていませんでした。ここで出会った仲間やコーチ、そしてサッカーの楽しさが、今の僕をつくってくれました。今では「サッカーが好きだ」と胸を張って言えます。そして、あの日強引に背中を押してくれた兄たちに、少しだけ感謝しています。

**6年　串田 拓斗**　僕は6年間サッカーを続けて良かったことは、沢山走って体力や足技を教えてもらい技術を学び身についたことです。そんなかな県南リーグ戦１位になれ少年団サッカー大会で優勝しました。嬉しかったです。みんなと協力する大切さや最後まで諦めない強い気持ちも学べました。試合でシュートを決め、みんなとハイタッチした喜び、負けた時の悔しかった気持ちも、すべてが良い思い出になり自分は大きく強く成長しました。サッカーを通してMAENOで得た経験を活かして中学校生活頑張りたいと思います。

**6年　若槻 恵輔**　MAENOD2Cで頑張る中で、守るときの落ち着きや判断がしっかりしてきました。仲間と必死に練習した時間はぼくの宝物です。ジュニアユースでは速さと抜け出しで試合を動かせる選手になりたいです。ケガに負けず毎日少しずつ前に進み、全力で走れる自分に戻り、仲間とまた思いきり喜びたいです。頑固なぼくだけど、以前より強く成長した自分でピッチに戻ります。いつも応援してくれる家族にかんしゃしています。

**6年　松本 ほのか**　私がマエノに入ってよかったことは、チームメイトの、意識が高く一緒にプレーすることにより、自分自身も高い目標を持つことができ、さらに自分のスキルを磨き上げることができたことです。これからの目標は、自分自身が試合に出て、チームの勝利に導けるような、選手になりたいです。中学校のチームではあまりうまくいかないことがあっても、諦めずに頑張りたいと思います。

**6年　廣澤 来翔**　僕は、MAENOに入って良かったことが2つあります。1つ目は、基礎が身についたことです。僕は4年生の時にMAENOに入りました。最初は、サッカーのことがよくわからず、ただボールを蹴っていただけでした。夜練や土日の練習でたくさん練習をして基礎が身につきました。それを試合に活用し、いいプレーをすることも出来ました。だから基礎を練習することは大切だと思いました。2つ目は、仲間がたくさんできたことです。僕は、4年生でサッカーを始めて友達ができるのか不安でした。でも、だんだんと慣れていくにつれ仲良くなり、いつも楽しくサッカーをすることができました。仲間と協力しカップ戦など優勝できたことが嬉しかったです。

これらのことをMAENOに入って経験でき、学ぶことができて良かったです。中学生になったらたくさん練習してレギュラーを取れるように頑張りたいです。

**6年　飯田 陸功**　僕はMAENO　D2Cに入って良かったことは色々な学校の友達が出来て、みんなと一緒にサッカーが出来たことです。4年生から始めたので不安で緊張していたのですがいざやってみるとサッカーがとても楽しくてあっという間の２年間でした。５年生ではキーパーのポジションまでとれるようになりました。今目標にしていることはパスの精度を高めてもっと強くなることです。これからも勝てるサッカーを目標として楽しんで頑張りたいと思います。

**6年　菊地 涼太**　僕は、MAENO-D2Cに入って目標を持つことの大切さを学びました。一番印象に残っているのは、何度も悔しい思いをしたジュニアユースのセレクションです。自分では、ベストプレーだったと思っていても合格発表の時に自分の受験番号はありませんでした。気持ちを切り替え、次、また次とセレクションを受けましたが、自分の番号はありませんでした。そんな時に、僕を励ましてくれたのは家族、監督やコーチ、チームメイトのお父さん、お母さんでした。諦めかけた時、時には厳しくも優しく励ましてくれたおかげで目標であるジュニアユース合格を見失しなうことなく、目標を達成できました。ジュニアユースに入ったら、支えてくれたみんなに恩返しできる様に日々上を目指して、がんばります。MAENO-D2Cのみんな、ありがとうございました。

# 団員募集

MAENO D2Cは、園児から小学校6年生までの選手及び保護者、指導スタッフで構成されるサッカースポーツ少年団です。サッカーを通した集団行動の中で仲間との協調性や社会性を身につけ、自立した選手の育成を目標に日々活動をしています。考えるサッカーをモットーとして技術と判断（戦術）の向上にこだわった指導をおこない、プレーしている選手が楽しく、観ている人もワクワクするようなサッカーをしていきます。
見学・体験等いつでも受け入れ可能です。興味のある方は下記の連絡先へご連絡ください。

- 代表者　　針生　義勝　つくば市篠崎在住
- 連絡先　　**maenod2c@gmail.com**
- 入団資格　　小学生男女(未就学生は要相談)
- 練習場所　　前野小学校グラウンド(雨天時は、体育館等で活動)、吉沼体育館、その他
- 練習日　　土・日曜日　その他　平日（週2回程度）
- 練習時間　　前野小学校グラウンド：**14:00～16:30**(土・日)
- 会費　　**3～6年生**　　**￥3,000.-**/月(半期分一括徴収)
　　　　園児～**2年生**　　**￥2,000.-**/月(半期分一括徴収)
- 見学・体験　　随時受け付けています。**maenod2c@gmail.com**までご連絡ください。

# ■FC大穂パルセンテ■

## この団体に入って良かったこと・今後の目標

**6年 鬼澤 諒**
僕がパルセンテに入って良かったことは、みんなが助けてくれることです。特に5年生が僕のサポートをしてくれたり手伝ってくれたりと、困っている時に助けてくれました。もうすぐ卒業で残り少ないですが、パルセンテでのこれからの目標は、5年生をはじめ下級生に練習や試合だけでなく準備やサッカー以外でも大切にしてきたことを伝えてあげていきたいです。

**5年 久松 蓮**
パルセンテはみんなでほめ合ったり助け合ったりして協力できるチームです。ほめられるとうれしくなり、頑張れて楽しくできます。サッカーを始めてよかったところは、前よりボールを遠くまでけることができ、精神的に強くなったところです。試合でボールをとって少しずつ運べるようになってきました。これからの目標はみんなの役に立ってもっと上手になることです。

**4年 佐久間 葵**
僕は今年の2月にパルセンテに入団しました。
入団して良かったことは、他の学校の友達ができましたことです。分からない事、できない事があっても誰かが声をかけてくれます。少しずつ上達してサッカーが楽しくなってきました。仲間と一緒にサッカーをがんばりたいです。

**4年宮本 真成**
僕がパルセンテに入ってよかったことは、2つあります。1つ目は、答えを自分で考えて頭を使えるようになったことです。試合中、どうしたらいいのかを自ら考えたりするので頭を使う力がつきます。2つ目は、失敗を恐れずにサッカーができることです。パルセンテでは、チャレンジして失敗するのは良いことだからです。これからも僕は自分の力で色々なことにチャレンジしていきたいです。

**4年 猪野 萌咲**
サッカーをやりたい！という気持ちで入団したけど、女の子が少なくて最初は不安でした。けど、今では他学年とも一緒に楽しく練習や試合をしています。恥ずかしいので、チームのみんなや監督に遠慮していたけど、少しずつ仲良くなれてサッカーにも自信が付いてきています。準備や後片付けや下の子の面倒もみんなと協力しているけど、自分から気付いて動けるように頑張っています。

**3年 久松 蒼**
ぼくはパルセンテに入って3年になりました。パルセンテは自分たちでゴールを運んだり、荷物を出してサッカーをする準備をします。荷物を出したり片づけたりみんな協力的です。ぼくが楽しいことは練習の試合です。うまくパスができたり思うようにできるとがんばってよかったなと思います。もくひょうは試合でシュートができるようになりたいです。

**2年 本橋柚季**
パルセンテに入ってよかったことは、サッカーが少しずつ上手になれていることです。これからはたくさんれんしゅうをしてもっとてんをきめたいです。

**1年 本橋京弥**
パルセンテに入ってよかったことは、おともだちがたくさんできて、サッカーがたのしいことです。
もくひょうはもっとじょうずになりたいです。

**1年 猪野 柊真**
みんなで練習するから、お兄ちゃんたちに色々教えてもらえて嬉しいです。あとみんなで試合に行く時の車の中が楽しいです。

# 団員募集

♪活動目標♪　『全ては子供たちの未来のために！！』
当団は、『まずはサッカーを好きになってもらうこと』から始めています。
幼稚園児・小学生の全学年が一緒に活動していますが、好きになることで真剣に取り組み、そこからさまざまな刺激を受けることで《サッカーを通じて人として成長してもらうこと》を目標にしています。子供達の成長には個人差があり体格も違いますが、一緒に活動することでお互いを助け合いながら、子供達が健全に成長していくことを目指しています。団員募集中です。園児から小学６年生まで、男の子も女の子も楽しいサッカーを始めましょう。大曽根小を中心に、いろいろな学校から参加しています。随時、見学・体験（無料）受け付けています。是非、お気軽にお問い合わせください。

◇代表 ・ 監督◇　　相原 徳三
◇連絡先◇　　090-2629-1470（相原）
　　Ｅメール　kmtsf066@ybb.ne.jp
◇練習日◇　　毎週土曜日　 ９：３０～１２：００
　　毎週日曜日　１３：３０～１６：００
　　毎週火曜日　１８：３０～２０：００（希望者）
◇練習場所◇　　大曽根小学校グラウンド、その他市内施設等を利用
◇その他◇　　県外遠征、合宿や楽しいイベント等もあります。

# ■少林寺拳法つくば花畑スポーツ少年団■

## 少林寺拳法の目標・始めた理由

**小学6年　ヴァンシィケル光多**
「初段をとったらどんな人になりたいか」
　ぼくは、初段をとったら「本当に強い人」になっていたいです。ぼくの思う「本当に強い人」とは、次の三つのことが当てはまる人ではないかと考えています。　一つ目は、「力が強い人」です。少林寺拳法の教えの一つである「力愛不二」でも、「力なき愛は無力である」という教えがあります。これは、どんなにやさしくても、強くなければ人を助けることはできないという意味です。たとえば、いじめられている人を見て助けようとしたとき、自分が弱ければ助けられない可能性が高いです。　二つ目は、「やさしい人」です。一つ目で出てきた「力愛不二」には、「愛なき力は暴力である」という教えもあります。これは、どんなに強くても、「善」のためにつかわなければ、ただの暴力になってしまうという意味です。　最後の三つ目は、「自慢しない人」です。ぼくがそのように思う理由は、自分が強いことを証明したくて、けんかなどをして勝ったあとに自慢するような人がいるからです。少林寺拳法の先生は、「必要なとき以外は、力をけんかに使うな」と教えてくれます。この教えは、自分が強いことを証明したり、自分からけんかを始めてはいけないという意味だと思います。　ぼくは、初段に合格したら、この三つのことを大事にして、「本当に強い人」に近づいていたいです。

**小学6年　植田晴之介**
「初段への挑戦」　ぼくは、少林寺拳法を始めたときから、初段をとると決めて今まで続けてきました。白帯、黄帯、緑帯、茶帯と帯の色が変わっていくにつれて、黒帯に近づいていると実感していきました。それは、うれしいことでもあったし、心配なことでもありました。　昔からぼくは、みんなに置いていかれたくない性格で、自分だけ進んでいないと、それを投げ出してしまうところがあります。二級の試験のときも、一回目は落ちてしまって、もうやめたいという気持ちになったことがあります。　そんなとき、「初段を受けるかどうか」迷っていたぼくに、少林寺拳法の先生が「失敗しても、その失敗を生かして、また挑戦すればいい」と言ってくれました。ぼくはその言葉を思い出して、初段を受けることにしました。　ぼくの今の意気込みは、「七回ころんでも、八回目で起き上がろう」と思う気持ちです。そのために、これからもたくさん練習をして、初段をとりたいです。

**小学6年　柳町　湊**
「初段を目指して」　ぼくが初段に初めて挑戦する意気込みは、これまでよりも試験に向けて練習にはげむということです。　次に、今の気持ちについてです。今の気持ちは、少し楽しみな気持ちもあるけれど、不安や緊張のほうが大きいです。だから、たくさん練習をして成功体験をふやし、自信をつけて試験にのぞみたいと思います。　三つ目に、初段になったらどんな自分になりたいかです。ぼくは、自分にも人にも嘘をつかない自分になりたいと思っています。理由は、自分に嘘をつくと、たとえば「これをやる」と決めていても、「後でやればいいや」と自分にあまえてしまうからです。そして、人に嘘をつかないのは、当たり前のことだけれど、嘘をつかれると相手がいやな気持ちになるからです。そんなことは、少林寺拳法の教えではないと思います。　これらのことから、ぼくは初段の試験を目指してがんばりたいです。

**小学6年　児島　来希**
「初段への意気込み」　初段をとって、どうしたいのか。少林寺拳法を始めてから一年半がたち、白帯、緑帯、茶帯と、少しずつ積み重ねてきました。これからも強くなって、人を助けることのできる人になりたいです。　どうして初段をとりたいと思っているのかというと、先輩のように、すごい演武をしたいからです。　初段をとって、どんな自分になりたいかというと、自分から主体的に行動したり、メリハリをつけて、みんなを引っ張っていける人になりたいです。今の課題は、相手との息を合わせるときや、礼などの細かな動きを、しっかりそろえることです。　ぼくは、同じ六年生のみんなとは、入会したのが遅かったので、一緒に試験を受けられないのがとてもくやしいです。だから、早くみんなに追いつくために、初段の練習や稽古をがんばりたいです。　また、去年の大会で銅メダルや敢闘賞をとってからは、賞をとれていないので、次は絶対に最優秀賞をとりたいです。そのためには、相手の気持ちを知ることが、今の一番の課題だと思います。

**小学6年　山崎　愛奈**
「全国大会に出場して」　私は、今年の少林寺拳法全国大会に初めて出場しました。最初はとても緊張していて、練習でもなかなか上手にできませんでしたが、全国大会に出場できなかった仲間や家族が応援してく

れたおかげで、最後までがんばることができました。本番当日は、みんなの応援が力となり、少し間違えてしまったところもありましたが、自分なりに全力を出しきってやりきったという達成感がありました。がんばっても勝てない相手がいることは、とてもくやしかったです。でも、全国大会にはそのくらい強い相手がいるのだということを知ることができ、またもう一度挑戦したいと強く思いました。　来年は中学生になるので、大会のレベルも今より上がると思います。それでも、もっと練習をがんばって、また全国大会に行きたいです。

**小学4年　會原　碧**

「全国大会に出て思ったこと」　ぼくは、県大会で優良賞をとり、全国大会に出場が決まったので、練習をつみ重ねました。はじめてでとても緊張したけど、「全国大会に出場できてよかった」と心から思いました。　全国大会では、予選と本選がありました。ざんねんながら本選には行けませんでしたが、これからも練習をつみ重ねて、今回いっしょに組演武をしたペアの愛奈さんと、もう一度ちょうせんしたいです。　全国には、「とても強いライバル」がたくさんいました。その人たちに負けてしまったことはとてもくやしかったけど、よい経験がつめたと思います。　そして、なによりうれしかったことは、仲間が「がんばってね。応援しているよ」とはげましてくれたことや、家族や少林寺拳法の先生から「おまえたちならいけるぞ」と、ぼくたちを信じて勇気をくれたことです。応援してくれるみんなのためにも、ぼくは全力でがんばろうと思いました。　来年も全国大会に出られるように、今から練習をつみ重ねていきたいと思います。

# ■FCレジスタつくば■

## 選手の声（6年生代表）

【太田 夏輝】キャプテン
僕がレジスタに入って学んだことは〝礼儀〝絆〝サッカーの楽しさ〝自立性〝です。僕は長い間レジスタにいていろんなコーチから学ぶことがありました。まずは〝礼儀〝礼儀は挨拶をしっかり最初にすることなど低学年の頃から教えてくれました。次は〝絆〝僕はこのチームですごく良い仲間に出会いました。ぼくの学年は人数が元々少なかったけど、逆にみんなと喋れて仲良かったのですごく楽しかったです。それに途中から入ってきた子にも楽しく声をかけ、途中から入ってきたとは思えないくらいに仲良くなれた子もいました。次にサッカーの楽しさを僕はこのチームですごく感じました。コーチが面白くて時には厳しくとても良いコーチだらけでした。最後は〝自立性〝です。レジスタは合宿が多くて親たちに迷惑をかけたけど、それなりの自立性や人間性を持って帰ってきました。これもレジスタのコーチ、監督、仲間がいてくれたおかげです。レジスタで学んだことはどんな将来でも役に立つと思います。次のジュニアユース(中学校)にも活かしていきたいです。僕の夢はサッカー選手、この経験を活かして夢に向かって羽ばたきたいです。

【前島 凛太朗】副キャプテン
僕がレジスタに入って良かった事は、自主自立ができるようになった事と、大切な仲間に出会えた事です。忘れ物があるとチームのみんなにも迷惑をかけてしまうので、練習や試合に行く前は自分で責任をもって準備をして、忘れ物がないか何度もチェックをするようになりました。それから、同じ目標に向かって頑張る仲間がいると、つらい時でも乗りこえる事ができました。試合でうまくいかなかったときは励まし合い、勝ったときは一緒に喜び合える仲間に出会えて本当に良かったです。チームのみんなと協力して、ひとりではできないプレーができるようになったり、レジスタに入ってサッカーがさらに楽しくなりました。先輩も後輩も関係なくみんなが仲良く過ごせているのは、いつもコーチが温かく見守ってくれて指導してくれているおかげだと思います。このチームで学んだこと、仲間と笑ったこと、悔し涙を流したこと、全部が僕の力になりました。もうすぐ卒団だけど、これからもずっとレジスタが大好きです。ここで出会えた仲間やコーチをずっと大切にしていきたいです。

【杉浦 陽太郎】
僕がレジスタに入って良かったことは3つあります。1つ目は、チームの雰囲気がすごく良いことです。みんなが同じ方向を向いてチーム一丸となって試合に挑んでいるので、とても楽しくサッカーができ、技術も上達しました。2つ目は、コーチの指導がわかりやすいことです。時々ジョークを混ぜたりして面白く、でも真剣に教えてくれます。3つ目は、人間性を育ててくれたことです。サッカーの技術だけでなく、礼儀や挨拶、人として大切にするべきことを教えてもらいました。これから先、生きていく上で必要なことだと思います。僕は高校サッカーで全国大会に出て活躍したいので、レジスタで教わったことを活かして目標に向かって頑張ります。

【秀島 柊汰】
僕がレジスタに入って良かったことは経験、礼儀、仲間との思い出、コーチが良かったことの４つです。レジスタでは、県内や県外の強豪チームとたくさん試合を経験させてくれました。強豪のチームと試合をすると自分の技術などを高められたし、チームの絆も深まり、判断力なども高まりました。次に礼儀については、サッカー以外の場所でもしっかり挨拶することや言葉使いなどを教えてもらいました。僕の思い出は、合宿でチームメイトが通う部屋なのに僕の布団に入って寝たことです。他の部屋で寝てはいけないのに僕の布団に入って一緒に寝てりしたことは、学校などではできないような楽しかった思い出です。そして、コーチはみんな優しく面白いし、時には厳しく指導してくれて、技術やコミュニケーション力も上がりました。レジスタの仲間やコーチと過ごした日々は一生の宝物になりました。次のステージではレジスタでの経験をいかして活躍していきたいです。

【野口 航平】
僕がレジスタつくばに入団して良かった事と思い出に残ったことを紹介します。まず初めにレジスタつくばに入団してよかったことは、コーチも選手も誰もが優しいところです。県大会ではあまり出場できなかったけどコーチの指導が良くて昔の自分では考えられないほど上手くなれました。次にレジスタつくばに入団して思い出に残ったことは、チームで関東大会に出場したことです。関東の強豪チームと対戦したことは思い出に残っていい経験になりました。もうすぐこのチームを卒団することになるけどまだ一緒にチームメイトとプレーしたいです。

**2025年度FC REGISTA TSUKUBA 6年生実績**

U-12（６年）

- デポカップ 県大会 ３位
- バーモントカップ 県大会 ベスト３６
- U-12全日本サッカー少年大会 県大会 ベスト８
- 学年別大会(高学年) 県大会 ベスト３
- 県リーグ １６／５位

# 団員募集

FC REGISTA TSUKUBA では一緒にサッカーを楽しみ、一緒に高みを目指す仲間を募集しています。
見学はもちろん、無料体験もできますのでお気軽にお問い合わせください。初めての方でも大歓迎です。
また、日本サッカー協会公認指導者とサッカー経験スタッフが個々のレベルにあったトレーニングを行います。

◇練習日　火曜日　18:30~20:00 セキショウチャレンジスタジアム チーム練習(4,5,6年生)
金曜日　17:00~18:30 セキショウチャレンジスタジアム チーム練習(1,2,3年生)
18:30~20:00 セキショウチャレンジスタジアム チーム練習(4,5,6年生)
土曜日　練習or試合 スポーツフィールド/他会場
9:00~11:00 REGISTA TSUKUBA芝生練習場 チーム練習(1,2,3年生)
日曜日　練習or試合 スポーツフィールド/他会場
9:00~11:00 REGISTA TSUKUBA芝生練習場 チーム練習,1,2,3年生)
※４~６年生 基本的には火,金/土or日のどちらかの活動
1~3年生 土日の活動の際に試合等が入る可能性があります。

◇過去タイトル
2020年度U-12全日本少年サッカー大会 県大会 準優勝
2023年度U-12学年別大会 県大会 準優勝
2023年度U-11デポカップ 県大会 ３位
2024年度U-12学年別低学年大会 県大会４位
2025年度U-11デポカップ 県大会 ３位
2025年度フジパンカップ(関東大会)出場(群馬県前橋市)
2025年度CHALLENGE CUP U-12 関東大会出場(群馬県伊勢崎市)
北関東大会出場
各学年各種大会にて優勝・上位入賞
2020年度CHALLENGE CUP U-12 関東大会出場(群馬県伊勢崎市)
2023年度フジパンカップ(関東大会)出場(山梨県富士河口湖)
2023年度CHALLENGE CUP U-12 関東大会出場(群馬県伊勢崎市)
2024年度CHALLENGE CUP U-12 関東大会出場(群馬県伊勢崎市)
2025年度U-12学年別大会　県大会　３位
スポ少県大会出場

◇代表者 倉 雅裕　日本サッカー協会公認D級コーチ　日本サッカー協会公認キッズリーダー
スポーツ少年団認定員　日本サッカー協会公認４級審判員

◇連絡先 H P　http://fcregista.com　Facebook FootBall Club REGISTA TSUKUBA　Instagram fcregistatsukuba2012

◇事務局担当　杉山 亮太　携帯080-6888-0681　E-mail ryotarichardes@icloud.com

## ■　吉沼FCプリマーリオ　■

# 「吉沼FCプリマーリオでの楽しかった想い出 」

秀峰筑波　６年　石島　知樹

ぼくが、吉沼FCプリマーリオに入ったきっかけは、お兄ちゃんが２人ともサッカーをやっていました。お兄ちゃんの最後の試合で吉沼FCプリマーリオからボールをもらったことがきっかけで入団しました。入団したばかりは、はずかしくて、みんなの中に入ることができなかったけれど、コーチが優しく声を何度もかけてくれたおかげでみんなと仲良くなることができ、とてもサッカーが楽しくなりました。

毎週末チームメイトとサッカー練習をしたり、色々な会場に行って、たくさんのチームと試合をしたりしてきたことがとても良い経験になりました。その中でも、４年生の時に、つくば市低学年サッカー大会で準優勝することができ盾をもらいとても嬉しかった思い出です。また、ぼくたち同学年は、少なかったけど上学年とデポカップの県大会に出場できたことがとても嬉しかったです。

６年生になり、同学年が２人になってしまったけれど５年生たちがいてくれたおかげで試合ができ、県大会の目標はかなわなかったけどU12メンバーでチーム一丸となって戦い切れました。他に、いつも明るく、面白いメンバーと合宿など楽しい思い出もたくさんできました。

ぼくは、このチームに入って、たくさんの仲間たちと出会うことができ本当に良かったです。また、楽しく上手くサッカーができるようにサポートや指導してくれたコーチたちには、感謝しています。これまでの経験を活かしてサッカーを続けていきたいです。

上郷小　６年　髙橋　蒼介

ぼくは、１年生の夏のころから吉沼FCプリマーリオでプレーをしています。ぼくの夢は、サッカー選手になって、ゴールやアシストを量産してチームにこうけんする選手になりたいです。

吉沼FCプリマーリオでは、おもにMFやFWで、出場しています。ぼくの持ち味は、相手と相手のDFの間を通すパスがぼくの持ち味です。

吉沼FCプリマーリオでは、５年以上プレーしていますが、何度も何度も友達やコーチに助けられました。ぼくがオスグッドというけがになったときもコーチがぼくの元に来て、オスグッドのことについて教えてくれたり、オスグッドを良くする方法などいろいろ教えてくれました。そのおかげで、今は、オスグッドがほとんど治りました。

ぼくの今までのベストゴールは、つくば市長杯でのダイレクトボレーのシュートです。そのシュートは、クロスボールからダイレクトでサイドネットに入りました。そのシュートでチームを勝たせることができました。

この吉沼FCプリマーリオにいる５年間で、とても思い出になったことは、６年生の時の古河での合宿です。夜ごはんがとてもおいしかったし、何より友達と寝泊まりしたのが一番おもしろくて思い出になりました。

## 団員募集

■チーム紹介■
「安心して預けれらるサッカークラブ」を基本理念に、スタッフ主導型で活動しています。
つくば市内外の広範囲から子供たちが集まってくれています。
気軽にサッカーを始めてみようかな？と思ったら、先ずはお気軽に体験にお越しください。

■連絡先■　上野　俊光
■電　話■　０９０-１１２８-４００６
■練習日■　水曜日、土曜日、日曜日
■ホームページ■　https://primario.ac-yoshinuma.or.jp/
■Instagram■　https://instagram.com/yoshinumafcprimario

@YOSHINUMAFCPRIMARIO

## ■　大穂リトルファイターズ　■

# 「大穂リトルファイターズでの楽しかった想い出 」

**前野小学校 6年　藤田侑希**
僕が野球を始めたきっかけは、2023年のWBCの影響で野球を始めました。大穂リトルファイターズに入ったのは6年の春です。その前までは他のチームでプレーしていました。でももっと上を目指したいと思い、大穂リトルファイターズに入団しました。野球を始めた頃は、バットにボールは当たらないし、投げてはあちこちと変な方向に投げていました。でも野球をやっているうちに、バットにボールは当たるようになってきて相手の胸にちゃんとボールを投げられるようになってきました。大穂リトルファイターズに入ってからは、他の学校の子が多くて友達になれるか心配だったけれど、野球を通じてすぐに打ち解けることができました。大穂リトルファイターズに入団したのは、少し遅い方だけれど一回きりの人生なので、卒団まで悔いなく全力でプレーしたいです。僕は野球ができてすごく幸せです。中学校に行っても、野球を続けられたらうれしいです。

**前野小学校5年　森田零士**
僕が大穂リトルファイターズに入団したのは4年生の時です。最初は、ルールや、打ち方、守り方など全然わかりませんでした。だけど、監督やコーチ、チームメイトに教えてもらったりしてだんだんわかるようになりました。そうして、試合では、ヒット打てるようになり、守備はキャッチャーでパスボールを出さないようになり、これからも野球をがんばっていきたいと思います。

**大曽根小学校4年　岩本大輝**
僕が大穂リトルに入団したのは、小学1年生の時で、兄も大穂リトルに所属していたためやってみようと思いました。最初はルールもわからずボールが来ても全然取れなくて、打撃面でも全然打てませんでした。でも監督やコーチ、お父さんにボールのとり方や打ち方などを教えてもらって、2年生のとき、試合で初めてランニングホームランを打ちました。ホームベースを踏んでベンチに戻ってくるときにすごく嬉しかったです。3年生の時は、全然打てなくて悔しかったです。僕はそれが嫌で自主練習をするようになりました。そして現在では、ピッチャーを少しずつ任せてもらえるようになりヒットも打てるようになってきました。監督やコーチ、仲間のアドバイスがあったからです。家族の応援も力になっています。もっとたくさんヒットやホームランが打てるように普段の練習や自主練習をこれからも精一杯がんばります。

**前野小学校４年　飯塚　好誠**
僕が大穂リトルファイターズに入団したのは、３年生の冬でした。初めは守備のときにボールがうまく取れず、思うように動けませんでしたが、練習を重ねるうちにだんだん取れるようになりました。
　その後、監督がいろいろなポジションを経験させてくれて、ピッチャー、キャッチャー、ファースト、サードなど、たくさんのポジションを守れるようになりました。　この前もサードで試合に出ましたが、ボールが飛んできてアウトにすることができ、とてもうれしかったです。また、バッティングも初めは外野まで飛ばせませんでしたが、最近では外野まで飛ぶようになってきました。ここまでできるようになったのは、監督やコーチのおかげです。これからもずっと野球を続けて、たくさん試合に出て、試合に勝てるように頑張っていきたいです。

**前野小学校 ４年 森田 泰生**
僕は野球が大好きで、将来はソフトバンクホークスで周東佑京選手と一緒にプレーするのが夢です。
週末は、前野小学校のグラウンドでみんなで練習をしたり、試合に出かけたりでとても楽しいです。他の小学校の仲間も沢山できました。僕は週末が来るのが楽しみでしかたがありません。
監督・コーチは優しく楽しく野球を教えてくれます。練習で教えてもらったことが、試合でできチームが勝つことができるととても嬉しい気持ちになります。そして、もっといっぱい練習をして６年生になったら、みんなで全国大会に出場したいです！

# 団員募集

大穂リトルファイターズは主にお父さんたちが団運営、指導を行っています。野球の面白さ、仲間の大切さ、勝つ喜び、負ける悔しさ、スポーツとしてだけではない礼儀、自立をチームみんなで学び、野球を通して人として小学生という大事に時期に人間育成を指導理念として活動しています。日々の練習以外にもＢＢＱや食事会、プロ野球観戦などのイベントも随時行っています。見学は随時可能ですし、体験も回数無制限で行えますので、じっくりと検討して決めていただいて大丈夫です。また、お母さんたちの負担も少なく、基本的には送迎だけでＯＫですし、お仕事などで送迎が難しい場合でも、ご近所のメンバーが乗合にて送迎することもできます。なにより、子ども達の「野球をやりたい」という気持ちを大切にするよう活動していますので、まずはご連絡ください。

●代　　表：　大木　浩司
●連 絡 先：　090-2317-1511
●連取場所：　前野小学校グラウンド
●Ｈ　　Ｐ：　https://ooholittlefighters.jimdofree.com/
●Instagram：　大穂リトルファイターズで検索
●練 習 日：　毎週 土・日曜日、祝日
●練習時間：　５、６年生　７：５０～１４：００
　　　　　　４年生以下　７：５０～１２：００

※見学、体験は随時受け付けています。
詳細は団のＨＰまたはInstagram（「大穂リトルファイターズ」で検索）をご覧ください。

## ■　要ミニバスケットボールスポーツ少年団　■

**対象学年：小学校 5 年生～小学校 1 年生**

練習日：毎週　水・木・金・土・日

練習場所・時間：

水・木　18:00～20:00　大曽根小

金（第 1・3）　18:00～20:00　つくば市内体育館

金（第 2・4）　18:00～20:00　大曽根小

土　9:00～12:00　要小

日　9:00～12:00　大曽根小

他の習い事と併用可能！

体験・見学いつでも可能です。

詳しくは、

【Kaname インスタの DM】

または【Kaname 公式 line】まで

お問い合せください。

@KANAME_MINIBASKET

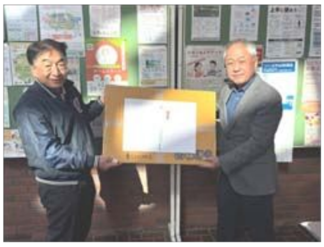
# Ⅲ・地域活動報告

## ■スポーツ少年団支援用具贈呈式■

大穂地区を中心に活動するスポーツ少年団を支援するため２月８日に贈呈式を行い、
以下の用具を贈呈しました。（予算各団体３万円）

| | | |
|---|---|---|
| １ | FC大穂パルセンテ | （ワンタッチテント、キーパーグローブ、給水シート） |
| ２ | 大穂東サッカークラブ | （ラインカー） |
| ３ | 吉沼FCプリマーリオ | （ポータブルサッカーゴール１組） |
| ４ | 要ミニバスケットボールスポーツ少年団 | （バスケットボール　６個） |
| ５ | MAENO　DC2　サッカースポーツ少年団 | （GPSトラッカー、トレーニングボール） |
| ６ | 大穂剣心会 | （竹刀　７本） |
| ７ | 少林寺拳法つくば花畑スポーツ少年団 | （拳法用具一式） |
| ８ | 大穂リトルファイターズ | （キャッチャー用具　１式） |
| ９ | FCレジスタつくば | （ゲームベスト　２セット） |

スポーツ活動を通じて子供たちの健全な育成をしている団体を支援しています。



# ■本部事業「家庭の日」ポスター展■

家族のみんなが温かく心触れ合う機会を持つために、毎月第３日曜日は「家庭の日」と定められています。
つくば市内の児童生徒から家庭で過ごした思い出の絵を募集し、
１１月１３日（木）～１６日（日）イーアスつくば３階フロアにて展示しました。

# ■大穂地区小中学校図書寄贈事業■

目に見える形で子供たちへの支援を行うため、大穂地区の小中学校に物品を寄贈しています。
各学校の要望に基づき次の図書を学校図書館に寄贈しています。（予算各学校４万円）
２０２４年度の例　（２０２５年度分は2026年２月７日土曜日に予定しています）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 大穂中学校 | ・にほんご多読ブックス | ・図解でわかる14歳からのストレスと心のケア | ほか |
| 大曽根小学校 | ・大型本三びきのやぎのがらがらどん | ・ゆるゆる生物図鑑シリーズ | ほか |
| 前野小学校 | ・小学館の図鑑NEOシリーズ | ・世界の民族衣装 | ほか |
| 要小学校 | ・わかったさんのスイートポテト | ・海面上昇のサバイバル | ほか |
| 吉沼小学校 | ・歴史と人物でたどる日本の偉大な建造物ドラマチックストーリー | | ほか |

# ■活動内容■

青少年を育てるつくば市民の会大穂支部は、つくば市からの補助金と大穂地区にお住いの皆様の会費により運営しているボランティア団体です。当地区小中学校やスポーツ少年団等と連携し子どもたちの成長に寄与する事業の実施と支援をしています。

１　機関紙「くすの木」の発行　活動報告及び大穂地区で活動するスポーツ少年団の紹介や作文などを掲載しています。年１度発行し大穂地区の全戸に配布しています。
２　スポーツ少年団への支援事業　大穂地区を中心に活動するスポーツ少年団に対し必要な用具を寄贈し活動を支援しています。
３　「二十歳の自分への手紙」　大穂中３年生が書いた二十歳になった自分に向けた手紙を事務局で保管し、５年後の二十歳になった頃に発送します。
４　大穂地区小中学校支援事業　子どもたちが活字に触れる機会を増やし学校の図書室を充実させるため、大穂地区の小中学校に図書を寄贈しています。
５　その他　青少年を育てるつくば市民の会本部事業への参加・協力

◆「二十歳の自分への手紙」を毎年12月に郵送していますが、転居等で宛先に届かず戻ってきてしまう手紙があります。
今年20歳になられた方で手紙が届いていない方は連絡願います。担当　倉持　080-1200-9576

# Ⅳ・地域と学校の連携

## 子供たちの安心・安全を守るボランティ活動

子供たちの安全で安心な環境を守り、健全な育成のために、青少年を育てるつくば市民の会大穂支部・民生委員・交通安全協会・防犯連絡協議会・青少年相談員などの、たくさんのボランティア団体の方々が活動していただいております。皆様の、ご協力をよろしくお願いいたします。

※　下記までご連絡ください。

大穂中学校コミュニティ・スクール協議会委員　　中島　武夫
電話　090-3319-1021
メール　nakajima1117@ymail.ne.jp

大穂中学校北東側交差点　あいさつ運動・交通安全運動

前野小学校須藤ガソリンスタンド前
地域の有志の皆さん・前野小コミュニティ・スクールの方々

大曽根小学校　教員研修センター北交差点
保護者の交通安全運動

要小学校付近自宅前
青少年相談委員挨拶運動　保護者の登校見守り

前野小学校鈴木フォトスタジオ前交差点
安全協会の方々の交通安全運動

青少年相談委員運動　各コンビニにて
「青少年の健全育成に協力する店」をお願いしています

# Ⅴ・会費納入状況

## 令和7年度会費納入状況

令和7年12月現在

青少年を育てるつくば市民の会は皆様の会費（一戸あたり年２００円）と市補助金にて運営しています。
今年度も多くの方からご協力を頂きました。謹んでお礼申し上げます。なお、金額は振込みの関係で端数が生じています。

| 区会名 | | 入金額 | 区会名 | | 入金額 | 区会名 | | 入金額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大曽根上 | | 18,630 | 猿壁 | | 13,030 | 内坂 | | 12,900 |
| 大曽根下 | | 36,070 | 中根 | | 9,200 | 館笠 | | 10,810 |
| 玉取 | | 37,200 | 弥平太 | | 0 | 向町寺山 | | 17,900 |
| 若森 | | 18,200 | 南ロノ堀 | | 11,450 | 前原 | | 0 |
| 佐 | | 10,800 | 上ロノ堀 | | 7,050 | 西高野北部 | | 14,850 |
| 蓮沼 | | 0 | 元ロノ堀 | | 0 | 下西高野 | | 15,410 |
| 大穂新町 | | 0 | つくば学園台 | | 0 | 大砂 | | 10,000 |
| 花畑 | | 0 | 要グリーンタウン | | 0 | 大砂ニュータウン | | 23,230 |
| 鹿島台 | | 11,730 | 新地上 | | 13,900 | 大曽根薬師地区自治会 | | 0 |
| 筑穂自治会 | | 0 | 新地下 | | 14,050 | 大穂ニュータウン | | 0 |
| 前野 | | 30,000 | 大坪 | | 0 | グリーンライフ | | 450 |
| 篠崎 | | 66,430 | 戸ノ山 | | 12,400 | ハートフルタウン篠崎 | | 2,600 |
| 上長高野 | | 17,050 | 戸ノ山団地 | | 0 | 市営大曽根住宅 | | 0 |
| 下長高野 | | 20,400 | 白水 | | 0 | 篠崎ニュータウン | | 0 |
| 岩崎 | | 7,400 | 明戸 | | 6,430 | 計 | | **469,570** |

# Ⅵ・大穂地区小中学校からのお願い

## 地域の力を学校に！

大穂地区の小中学校では、教育活動に協力していただける方を募集しています。

◆内容

１　小中学校の登下校の見守り、声掛け運動

２　学習支援への協力、専門性を生かす授業やその他の活動への協力

３　学校施設の環境整備

４　学校・地域行事への参加

活動は、負担にならない程度で、協力できる範囲で大丈夫です。

愛着がある学校、子ども達のために少しでも力になって頂ければ、地域の活性化にもつながると思います。各小学校ごとに募集していますので、現在お住いの地域の小学校へ連絡をお願いします。

大曽根小学校　029-864-0166
前野小学校　029-864-0168
要小学校　029-864-0449
吉沼小学校　029-865-0506

**青少年を育てるつくば市民の会　大穂支部　連絡先**
**大穂支部長　齊藤　修一　　つくば市大曽根440　　携帯電話　090-8680-7618**